

# 株式会社ラック

## 2007年12月期 第1四半期決算説明資料



JASDAQ(証券コード:4359)

<http://www.lac.co.jp/>

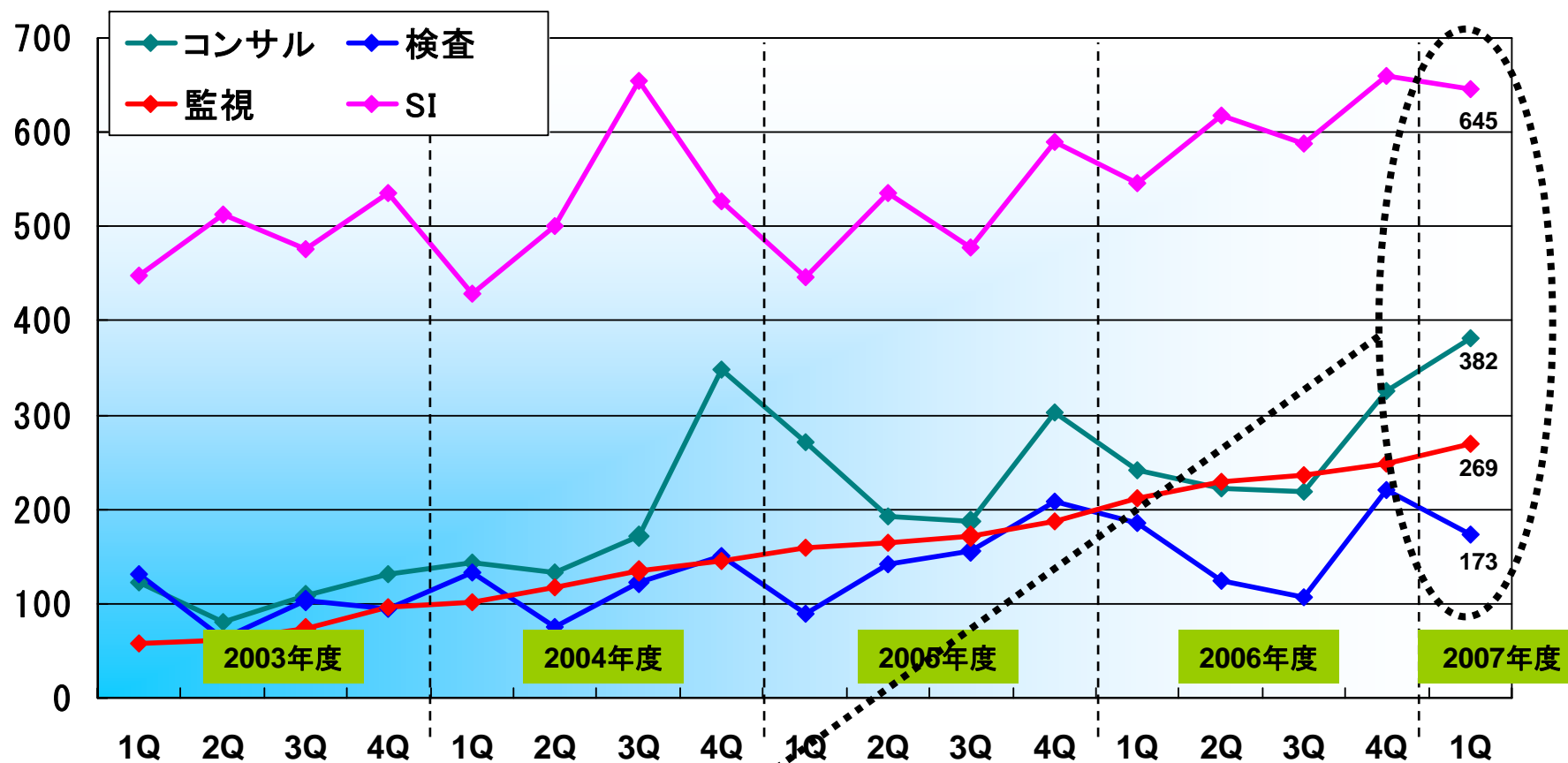
# 2007年12月期 第1四半期業績(対前期比較)

(単位:百万円、表示単位未満切捨て)

	06/12月期		07/12月期		増 減	
	1Q 実績		1Q実績		対前年	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減比
売上高	1,612	100.0%	2,019	100.0%	407	25.3%
うちSNS	1,066	66.1%	1,373	68.0%	306	28.8%
うちSI	545	33.8%	645	32.0%	100	18.4%
売上総利益	469	29.1%	707	35.0%	238	50.9%
販管費	413	25.6%	378	18.7%	△ 34	△ 8.4%
営業利益	55	3.4%	329	16.9%	273	490.4%
経常利益	45	2.8%	322	16.0%	276	607.1%
純利益	44	2.7%	184	9.1%	139	310.3%

売上高の増加 : SNS、SIともに好調(案件の確実な受注、稼働率向上、監視単価UP、トラブル案件なし)  
 営業利益の増加 : SNS事業…ストック型ビジネスの増加などにより、稼働率および営業効率が向上  
                   SI事業…協力会社活用などで高稼働率を維持。案件のトラブルもなし  
                   全般…販管費の抑制、設備投資時期の見極めなどによるコストダウン

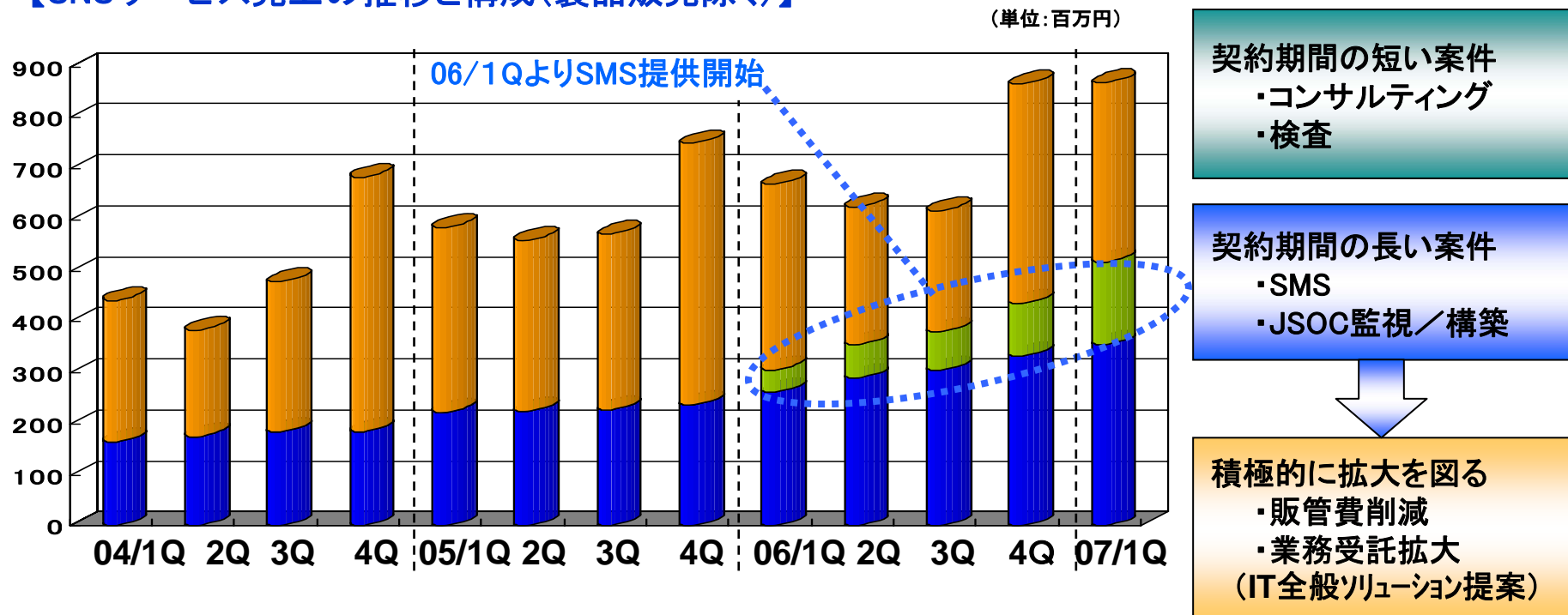
# 主なサービスの四半期(3ヶ月)毎の売上推移



- コンサル : 3末検収案件の他、SMS拡販によるストック型売上が増加
- 監視 : 堅調に売上が積み増しされるとともに、当1QはIDS→IPSへの切り替え等で案件の単価がUP
- 検査 : 稼働は順調に推移
- SI : 四半期毎の特徴(検収時期などの季節要因)はあるが、順調に増加

# SNS事業におけるストック型サービスの拡大

## 【SNSサービス売上の推移と構成(製品販売除く)】



## 【ストック型サービスの現状と直近の見通し】

### ■監視

- ✓・IDS→IPSへの切り替えが進行し監視全体の平均売上単価が上昇(IPSの売上単価はIDSの約1.4倍)
- ✓・今年度のセンサー数増加見込みは「100」

### ■SMS

- ✓セキュリティを武器に内部統制(IT統制)など、IT全般のソリューションを目指す
- ✓人数の推移:2006年度末54名、2007年度中間期55名(見込み)、2007年度末75名(見込み)

# 財務状況

## 要約貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	1Q末	前1Q末	科目	期別	1Q末	前1Q末
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>流動資産</b>		<b>2,257</b>	<b>1,979</b>	<b>流動負債</b>		<b>798</b>	<b>1,049</b>
現金及び預金		607	383	買掛金		381	388
売掛金		1,401	1,160	短期借入金		—	325
たな卸資産		95	235	1年内返済予定長期借入金		40	40
繰延税金資産		16	—	その他		377	296
その他		142	198	<b>固定負債</b>		<b>41</b>	<b>79</b>
貸倒引当金		△ 5	—	長期借入金		20	60
<b>固定資産</b>		<b>1,037</b>	<b>1,272</b>	その他		21	19
<b>有形固定資産</b>		<b>237</b>	<b>246</b>	<b>負債合計</b>		<b>839</b>	<b>1,128</b>
建物付属設備		45	53	<b>資本の部</b>			
器具及び備品		192	193	資本金			1,159
<b>無形固定資産</b>		<b>132</b>	<b>231</b>	資本準備金			812
ソフトウェア		129	228	利益剰余金			235
その他		2	2	その他有価証券評価差額金			△25
<b>投資その他資産</b>		<b>713</b>	<b>794</b>	自己株式			△59
投資有価証券		243	349	<b>資本合計</b>			<b>2,122</b>
差入保証金		450	408	<b>負債・資本合計</b>			<b>3,251</b>
その他		18	36	<b>純資産の部</b>			
<b>資産合計</b>		<b>3,341</b>	<b>3,251</b>	<b>株主資本</b>		<b>2,472</b>	
				資本金		1,159	
				資本剰余金		812	
				利益剰余金		559	
				自己株式		△59	
				<b>評価・換算差額等</b>		<b>28</b>	
				繰延ヘッジ損益		5	
				<b>純資産合計</b>		<b>2,501</b>	
				<b>負債・純資産合計</b>		<b>3,341</b>	

# 2007年12月期 上期計画(対前期実績比較)

## 上期業績見直し修正(2007.4.11リリース)

(単位:百万円、表示単位未満切捨て)

	06/12月期		07/12月期		増 減	
	上期 実績		上期 計画		対前期比較	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減比
売上高	3,113	100.0%	3,680	100.0%	566	18.2%
うちSNS	1,951	62.7%	2,385	64.8%	434	22.3%
うちSI	1,162	37.3%	1,295	35.2%	132	11.4%
売上原価	2,222	71.9%	2,554	69.4%	332	15.0%
売上総利益	891	28.6%	1,125	30.6%	234	26.2%
販管費	894	28.7%	835	22.7%	△59	△6.6%
営業利益	△2	—	290	7.9%	293	—
経常利益	△14	—	260	7.1%	140	—
当期純利益	△34	—	145	3.9%	1	—

- ▶ 2Qは監視やSMSなどストック型サービスは1Qに引き続き順調に推移するものの、スポット型サービス(コンサル、検査)の受注が1Qに比べ当初予想通り落ち込む見通し
  - ▶ 新人採用に伴う人件費の増加、研修・教育対応に伴う間接工数の増加
- ★1Qの好調さを受け、上期は前期に比べ大幅に増収増益を見込む★

# 2007年12月期 通期計画(対前期実績比較)

## 通期業績見通し(2007.2.15リリースの当初計画どおり)

(単位:百万円、表示単位未満切捨て)

	06/12月期		07/12月期		増 減	
	通期 実績		通期 計画		対前期比較	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減比
売上高	6,454	100.0%	7,200	100.0%	745	11.5%
うちSNS	4,044	62.6%	4,600	63.9%	555	13.7%
うちSI	2,410	37.3%	2,600	36.1%	189	7.9%
売上原価	4,468	69.2%	5,030	69.9%	561	12.6%
売上総利益	1,986	30.8%	2,170	30.1%	183	9.3%
販管費	1,632	25.3%	1,670	23.2%	37	2.3%
営業利益	353	5.5%	500	6.9%	146	41.3%
経常利益	309	4.8%	450	6.3%	140	45.2%
当期純利益	249	6.1%	250	3.4%	1	0.4%

販管費 : 内部統制対応のコストが大半。将来に向けた投資は前期までで一段落  
 当期純利益 : 繰越欠損金の控除が終わり、法人税を計上